

所 属	農林商工部商工局エネルギーチーム		
担当(係)名	エネルギー担 当	内 線	3045

(款)7商工費	(項)1商工費	(目)(3)工鉱業振興費
(明細書事業名) 工業振興費 燃料電池実証試験事業		

### 1 当初予算(要求)額(千円)

34,050

### 2 当初予算(決定)額(千円)

34,000 【財源内訳】 国 庫 その他 一般財源  
(前年度 0) 0 34,000 0

### 3 事業概要

自動車や住宅で利用可能な次世代のエネルギーとして注目されている「燃料電池」の実証試験を本県で実施します。

### 4 施策の効果

・「燃料電池」が普及することで、電気や熱などのエネルギー源の分散化が促進し、エネルギーの安定供給に資するとともに、災害に強いまちづくりに寄与することになります。

・本県を含む東海地域は燃料電池に対応できる関連産業が集積しており、燃料電池の実用化・普及を促進することで燃料電池製造及び部品製造等関連する産業の事業化が進み、製造業の振興が図られます。

### 5 要求の内容

財団法人新エネルギー財団(NEF)から委託を受け、燃料電池の設置及び実証運転を行い、発電量等の稼働データを取得します。

【実施場所】

高地での試験:大野郡高根村(チャオ御岳スノーリゾート)

「酸素が薄い」「冬期の厳寒」という条件の高地(海拔約2,200m)にて「燃料電池」を試します。

地震発生を想定した試験:中津川市

東海地震の地震防災対策指定地域にて、地震災害時の「燃料電池」の分散型電源としての有効性を検証します。

### 6 用語の解説

**燃料電池:**天然ガスやLPガスなどから作った水素と大気中からとった酸素を化学反応させて「電気」と「熱」を同時に取り出すエネルギー変換装置。排出されるのは「水」のみ。